

2025 年度第 1 四半期決算説明会

概要

日時：2025 年 7 月 31 日（木）15：30～16：30

スピーカー：株式会社 WOWOW 代表取締役 社長執行役員 山本 均（以下、山本）
取締役 専務執行役員 尾上 純一（以下、尾上）
取締役 専務執行役員 井原 多美（以下、井原）

内容

司会：本日はお忙しい中、WOWOW 2025 年度第 1 四半期決算説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。本日はこちらの会場に加え、オンラインでも配信しております。

説明会の内容と質疑応答に関しましては記録用として録音、録画されておりますことをご承知おきください。また、外部機関および弊社コーポレートサイトに全文書き起こしを掲載いたします。あらかじめご了承ください。

説明会の資料につきましては会場にお越しの皆さまにはお配りしている資料、オンラインでご参加の方は弊社コーポレートサイトの IR 情報、IR 資料室の先にございます決算説明会資料にアップされております資料をご覧ください。最後に質疑応答の時間を設けております。会場配信どちらからでもご質問いただけます。

それでは本日の出席者をご案内させていただきます。代表取締役 社長執行役員 山本均、取締役専務執行役員 尾上純一、取締役専務執行役員 井原多美。

はじめに、2025 年度第 1 四半期決算ハイライトをご説明いたします。山本社長、よろしく願いいたします。

収支（連結）

- 売上高は、グループ会社の売上の増加があったものの、「会員収入」の減少等により減収
- 経常利益は、グループ会社の売上増や4K放送終了等による費用の減少等があったものの、「会員収入」の減少等を補えず減益

(単位:百万円)

	2024年度1Q	2025年度1Q	前年同期差	前年同期比
売上高	18,791	18,694	△96	99.5%
経常利益	1,653	1,422	△231	86.0%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2025 WOWOW INC. | 3

山本：代表取締役社長執行役員の山本です。本日は決算説明会にご参加いただきまして誠にありがとうございます。それでは2025年度第1四半期のハイライトについてご説明いたします。

スライド3ページ、収支のハイライトです。売上高は、グループ会社の売上が増加したものの、会員収入の減少などにより減収となりました。

経常利益は、グループ会社の売上増や4K放送終了による費用の減少などの増益要因はあったものの、会員収入の減少などをカバーできず減益となっております。

加入

- 「UEFAチャンピオンズリーグ」や音楽コンテンツなどが好評を得たが、前年同期は「WOWSPO」の開始や「UEFA EURO 2024™ サッカー欧州選手権」の放送・配信があったことなどで、新規加入件数は減少
- 解約件数は前年同期比で良化したものの、正味加入件数は純減

(単位:千件)

	2024年度1Q	2025年度1Q	前年同期差	前年同期比
新規加入件数	198	157	△41	79.1%
解約件数	238	234	△4	98.2%
正味加入件数	△40	△77	△37	—
累計正味加入件数	2,427	2,283	△145	94.0%

©2025 WOWOW INC. | 4

スライド 4 ページ、加入のハイライトです。

2025年度第1四半期の新規加入件数は15万7千件、解約件数は23万4千件となりました。

スポーツコンテンツや音楽コンテンツなどが好評を得て、新規加入獲得につながったものの、前年同期は「WOWSPO」の開始やUEFA EURO 2024™ サッカー欧州選手権の放送・配信といった好影響を与える要因もあり、新規加入件数は前期に比べ減少いたしました。

一方、目的番組終了などによる解約があったものの、解約件数は前年同期と比べ、良化いたしました。

結果正味加入件数は△7万7千件、累計正味加入件数は228万3千件となりました。

次に、決算の数字の詳細につきましては、経営管理、経理統括の尾上よりご説明いたします。

2025年度第1四半期決算 収支状況（連結）

WOWOW

(単位:百万円)

	2024年度1Q		2025年度1Q		前年同期比較	
	実績	収入比	実績	収入比	前年同期差	前年同期比
売上高	18,791	100.0%	18,694	100.0%	△96	99.5%
営業利益	1,398	7.4%	1,176	6.3%	△221	84.1%
経常利益	1,653	8.8%	1,422	7.6%	△231	86.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,107	5.9%	997	5.3%	△109	90.1%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

※前連結会計年度は連結子会社であるフロストインターナショナルコーポレーション株式会社の決算日を12月31日から当社の連結決算日と同じ3月31日に変更いたしました。そのため、前連結会計年度における当該連結子会社は15カ月（2024年1月1日～2025年3月31日）を連結対象期間とした変則決算となっております。

©2025 WOWOW INC. | 6

尾上：経営管理、経理統括の尾上です。IRを担当しております。

スライド13ページの配当計画まで私がお説明をさせていただきます。

まずスライド6ページ、連結の収支状況です。前年同期と比べ減収減益となりました。

売上高は186億94百万円、96百万円の減収。

経常利益は14億22百万円、2億31百万円の減益となりました。

売上高はグループ会社の売上が増加したものの、会員収入の減少などにより減収となりました。

経常利益はグループ会社の売上増や4K放送終了に伴う費用の減少など増益の要因はございましたが、会員収入の減少などをカバーできず減益となっております。

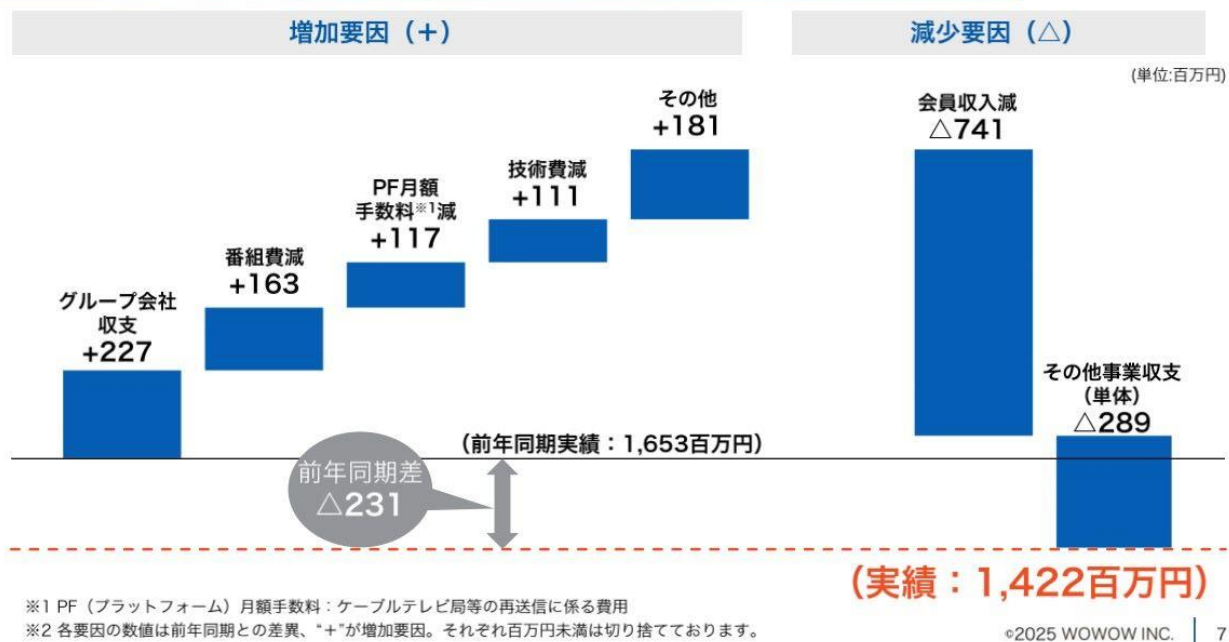
また、特別利益として投資有価証券売却益42百万円を計上しております。

こちらは保有しておりましたIMAGICA GROUPの株式を先方の要請によりTOBに応募したことによるものでございます。

結果、四半期純利益は9億97百万円、1億9百万円の減益となりました。

連結経常利益 前年同期との差異要因

WOWOW



スライド 7 ページ、連結経常利益の差異要因です。

左側が利益の増加要因、右側が減少要因となります。

まず増加要因です。

グループ会社収支は、WOWOW コミュニケーションズが昨年 10 月に買収した CINRA が加わったことなどにより 2 億 27 百万円増加しました。

番組費は 1 億 63 百万円減少しました。詳細はこの後ご説明いたします。

PF (プラットフォーム) 月額手数料は、ケーブル局等の再送信にかかる費用ですが、会員件数の減少などにより 1 億 17 百万円減少しました。

技術費は 4K 放送の終了などにより 1 億 11 百万円減少しました。

その他は同じく 4K 放送の終了などに伴う減価償却費の減少などによるものでございます。

次に減少要因です。

会員収入が 7 億 41 百万円減少しております。

また、その他事業収支は 2 億 89 百万円減少しました。前年同期に映画ゴールデンカムイの売上があったことなどによります。

結果、2 億 31 百万円の減益となりました。

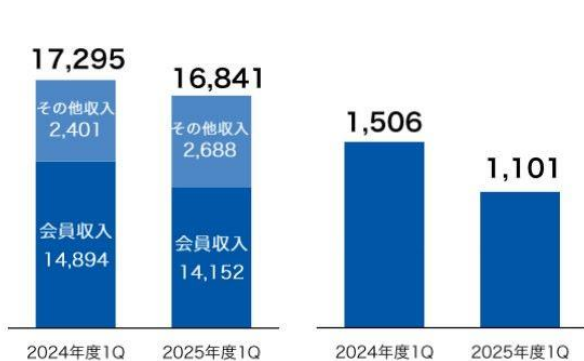
セグメント別連結売上高/営業利益対比

WOWOW

メディア・コンテンツ

(単位:百万円)

売上高	営業利益
前年同期比 97.4%	前年同期比 73.1%

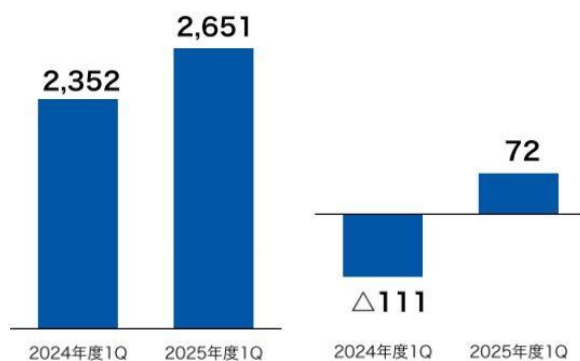


※それぞれ百万円未満は切り捨てております。
※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

テレマーケティング

(単位:百万円)

売上高	営業利益
前年同期比 112.7%	前年同期比 -



©2025 WOWOW INC. | 8

スライド 8 ページ、セグメント別の状況です。

まずメディア・コンテンツセグメントです。

お客さまからいただく会員収入が売上高の多くを占めております。

売上高は WOWOW BRIDGE などのグループ会社の売上増加に伴い、その他収入が増加したものの、会員収入の減少をカバーできず、前年同期と比べ 4 億 53 百万円の減収となりました。

営業利益は、売上の減少に伴い 4 億 4 百万円の減益となりました。

次に、テレマーケティングセグメントです。

連結子会社の WOWOW コミュニケーションズにおける事業となります。

売上高は CINRA の売上が加わったことなどにより、2 億 98 百万円の増収となりました。

営業利益は、売上の増加に伴い 1 億 84 百万円の増益となりました。

2025年度第1四半期決算 加入状況

WOWOW

(単位:千件)

	2024年度1Q	2025年度1Q	前年同期比較	
			前年同期差	前年同期比
新規加入件数	198	157	△41	79.1%
解約件数	238	234	△4	98.2%
正味加入件数	△40	△77	△37	—
累計正味加入件数	2,427	2,283	△145	94.0%
内) 複数契約*1	329	307	△22	93.2%
内) 宿泊施設契約*2	87	89	2	102.5%

※1 同一契約者による2契約目と3契約目のデジタル契約に割引制度を適用(月額2,530円の視聴料金を990円に割引。金額は税込)

※2 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との個別契約

©2025 WOWOW INC. | 9

スライド9ページ、加入状況です。

新規加入件数は15万7千件。前年同期に比べ4万1千件の減少となりました。

UEFAチャンピオンズリーグや全仏オープンテニスといったスポーツコンテンツ、東方神起、SUPER BEAVERなどの音楽コンテンツが好評を得たことなどが新規加入獲得につながりました。

一方で、前年同期は4月より「WOWSPO」が開始したことやUEFA EURO 2024™ サッカー欧州選手権の放送・配信など、増加要因があったことにより新規加入件数は減少いたしました。

解約件数は23万4千件、前年同期に比べ4千件の減少。

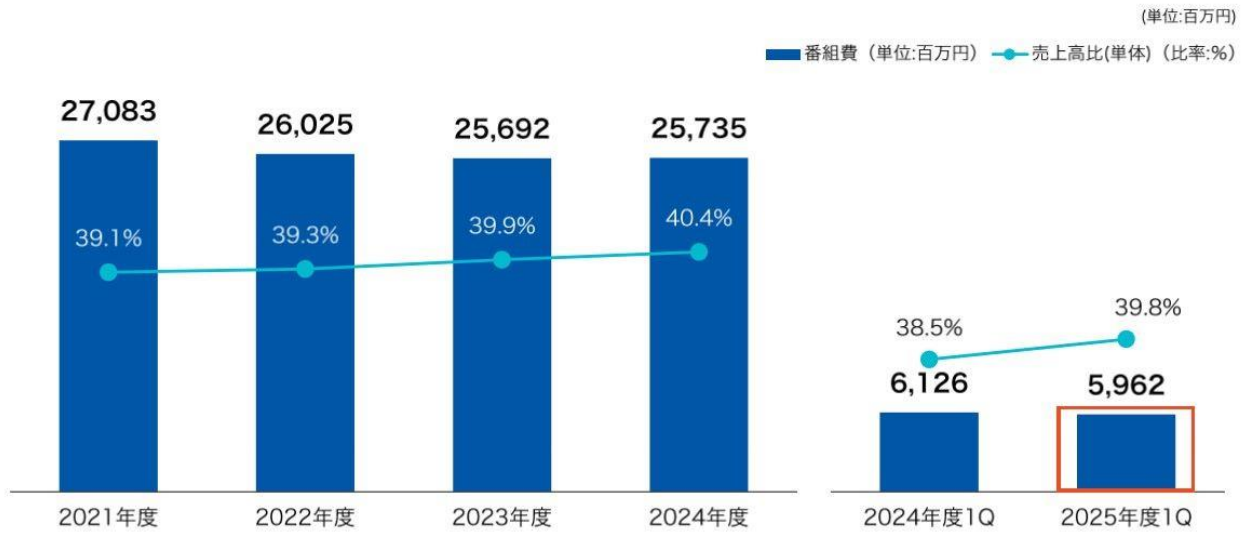
サッカーコンテンツなどの目的番組終了による解約があったものの、前年同期で解約数は良化いたしました。

結果、正味加入件数は前年同期に比べ3万7千件減少し、△7万7千件。

累計正味加入件数は14万5千件減少し、228万3千件となりました。

番組費の推移

WOWOW



※数値はすべて単体
※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2025 WOWOW INC. | 10

スライド 10 ページ、番組費の推移です。

当第 1 四半期は音楽コンテンツの放送・配信を強化しましたが、前年同期には TOKYO VICE Season2 など大型コンテンツの放送・配信があったことなどにより、番組費は前年同期に比べ 1 億 63 百万円の減少となっております。

2025年度 収支計画(連結)

(単位:百万円)

	2024年度実績		2025年度計画		前期比較	
	実績	収入比	計画	収入比	前期差	前期
売上高	76,757	100.0%	76,600	100.0%	△157	99.8%
営業利益	2,036	2.7%	700	0.9%	△1,336	34.4%
経常利益	2,997	3.9%	1,500	2.0%	△1,497	50.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	637	0.8%	800	1.0%	162	125.4%

※番組費：単体の売上高比として約42.0%を見込む（2025年度 単体売上高予想：62,300百万円）
 ※想定為替レート：1ドル150円 ※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2025 WOWOW INC. | 11

スライド 11 ページ、2025 年度の収支計画です。

5月の公表値から変更はございません。

売上高は昨年 10 月に買収した CINRA が通期で寄与することや、グループ外売上の増加により、テレマーケティングセグメントが増収すること、事業の多層化による売上の増加があるものの、会員収入が減少することにより、前期と比べ減収となる見込みです。

経常利益につきましては、マーケティングコストの効率的運用による費用の減少や 4K 放送に関わる費用の減少があるものの、売上の減少により、前期と比べ減益となる見込みです。

当期純利益につきましては、前年度に発生した減損損失など特別損失がないことなどにより、増益となる見込みです。

2025年度 加入計画

(単位:千件)

	2024年度 実績	2025年度 計画	前期比較	
			前期差	前期比
正味加入件数	△107	△100	7	—
累計正味加入件数	2,360	2,260	△100	95.8%

©2025 WOWOW INC. | 12

スライド 12 ページ、2025 年度加入計画です。

こちらも 5 月の公表値から変更はございません。

正味加入件数△10 万件、累計正味加入件数 226 万件となります。

第 1 四半期の時点で正味加入件数が△7 万 7 千件となっておりますが、スポーツコンテンツのシーズン終了による解約はある程度想定しており、この後、新シーズンの開幕などにより解約されたお客さまが徐々に戻ってこられると見込んでおります。また、後ほどご説明します第 2 四半期以降のコンテンツの投入による加入獲得を目指してまいります。

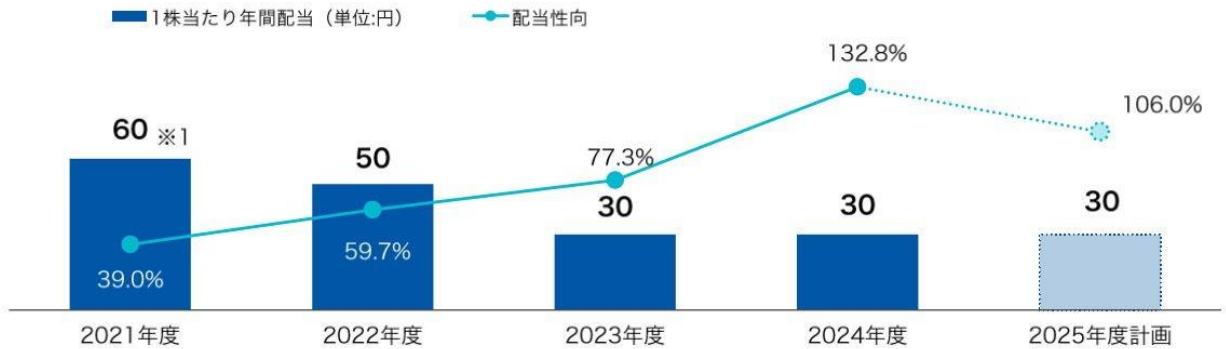
加えて、中期経営計画で掲げておりますコンテンツと連動した、事業の多層化による成長を加速させることで、加入の増減に大きく影響されない収支構造への転換を引き続き目指してまいります。

2025年度 配当計画

配当方針

各事業年度の業績、財務体質の強化、中長期事業戦略などを総合的に勘案して、内部留保の充実を図りつつ、継続的に安定的な配当を目指す

5カ年配当推移/配当性向



※1 普通配当50円+開局30周年記念配当10円

©2025 WOWOW INC. | 13

スライド 13 ページ、2025 年度配当計画です。こちらも変更はございません。

1 株当たりの配当 30 円を計画しております。株主還元についてはその重要性を認識しているため継続して安定的な配当を行う方針を維持してまいります。私からの説明は以上となります。

オリジナルドラマや音楽ライブが充実

WOWOW



©2025 WOWOW INC. | 15

井原：皆さま、こんにちは。会員事業戦略を統括しております井原と申します。よろしくお願いいたします。

8月～10月はオリジナルドラマ、音楽ライブが充実しております。

オリジナルドラマでは、日本推理作家協会賞を受賞した芦沢央原作、吉岡秀隆主演の社会派ミステリー、連続ドラマ 「夜の道標 -ある容疑者を巡る記録」 や、連続ドラマWで初主演をかざる高橋一生を迎え、連続ドラマW 「1972 渚の螢火」を放送・配信いたします。こちらは沖縄を舞台に、1972年、本土復帰目前に繰り広げられるクライムサスペンスとなっており、同じく沖縄を舞台とした作品で第61回ギャラクシー賞テレビ部門大賞を受賞した連続ドラマW 「フェンス」を制作したWOWOWならではのオリジナルドラマとなっております。

音楽コンテンツではSUMMER SONIC 2025を昨年に続き、WOWOWがオフィシャルTVとして独占ライブ配信をいたします。洋楽、J-POP、K-POPなどジャンルにとらわれない、トップアーティストが勢ぞろいする日本を代表する都市型フェスをぜひお楽しみください。

また、アジア、アメリカに続き、2025年6月にヨーロッパ進出を果たしたYOASOBIがイギリスのOVO Arena Wembleyで行った初のヨーロッパワンマン公演を放送・配信いたします。

多層サービスの推進



©2025 WOWOW INC. | 16

それではスライド 16 ページ、5 月に公表した中期経営計画の重点戦略の一つである多層サービスの推進についてご説明いたします。

まず、日本での単独公演の放送・配信権に加え、興行、物販に取り組んでいる ATEEZ についてです。

9 月から ATEEZ による史上最大規模となる日本国内アリーナツアー、ATEEZ 2025 WORLD TOUR [IN YOUR FANTASY] IN JAPAN を開催いたします。アジアの他、アメリカ、ヨーロッパでもライブツアーを開催するなど、グローバルアーティストとして活躍する彼らが、日本全国 3 都市 7 公演を巡り、延べ 7 万 5 千人を動員する予定です。またペンライトや会場限定のキーホルダーなどのグッズ販売も実施いたします。

続きまして、当社主催のイベント、JAZZ NOT ONLY JAZZ です。

昨年 6 月に開催した第 1 弾は、初開催にしてチケットがソールドアウトとなり、大変話題となりました。WOWOW にて放送・配信したほか、今年 9 月 19 日より劇場版公開が決定するなど、様々な多層サービスを展開しております。第 2 弾となる本イベントではグラミー賞受賞アーティストのロバート・グラスパーや椎名林檎など、前回に引き続き豪華キャストが集結するライブ企画となっており、チケットはすでに完売と大変好評をいただいております。

なお、当日の様子は Streaming+ など配信チケットでも販売。

第 1 弾に続き、イベント開催だけにとどまらない多層展開を進めてまいります。

WOWOW 百貨店

感性に従い、人生を楽しむ大人の百貨店
2025年秋 開始予定

©2025 WOWOW INC. | 17

スライド 17 ページ、新しい EC サービスについてです。中期経営計画の重点戦略の一つである EC サービスでは、今秋の立ち上げに向けて着々と準備が進んでおります。

現在展開中の wowshop から新しい事業として将来発展させるべく、名称も WOWOW 百貨店とし、ストアコンセプトとして、「感性に従い、人生を楽しむ大人のための百貨店」としました。

WOWOW 百貨店のロゴは、クリエイター・三重野龍にお願いしております。三重野さんは文字を軸としたグラフィック制作を得意としており、これまで東京オリンピックや大阪万博などにも関わってきた方です。今回の WOWOW 百貨店のロゴについては、「上品さやキリッとした力強さに少しだけユーモアを匂わせ、遊び心と大人の落ち着きを両立させるようなイメージで作りました。」とコメントをいただいております。

この WOWOW 百貨店では、コンテンツ連動商品はもちろんですがシーズンに合わせた期間限定商品やライフスタイル商品をご用意してお客さまをお出迎えしたいと思っております。

今秋オープンに向け、ぜひご期待ください。

第1弾となるレポート『「夢中のチカラ」調査レポート』を公表しウェビナーを実施
2025年秋に次回ウェビナー開催予定

©2025 WOWOW INC. | 18

スライド 18 ページ、「WOWOW 夢中のトビラボ」についての取り組みです。

パーパスである「人生を WOW で満たし、夢中で生きる大人を増やす」の実現に向け、

「WOWOW 夢中のトビラボ」ではエンターテインメント領域にとどまらず、広く多角的に生活者を理解することで、重要なインサイトを得ることを目的に、大人の夢中の研究を進めてまいります。

5月には博報堂と共同で第1弾となるレポート、夢中のチカラ調査を発表し、6月にはウェビナーを開催いたしました。おかげさまで約230名もの方にご参加いただきその関心の高さに手応えを感じました。

この調査によりますと、20代~70代の51.2%が夢中になれる物事を持っており、他人の評価に左右されない自分軸の夢中を持つ人は、夢中な物事を持たない人と比べ、人生の満足度が約2倍も高いという結果が得られ、夢中が人生のクオリティオブライフを高め、ウェルビーイングにつながっているということがわかりました。

WOWOWではこの研究所をきっかけとして、生活者のウェルビーイングにつながる活動をご一緒するパートナーを募集し、新しい事業機会につながることも期待しております。

第2弾のレポートおよびウェビナーは、自分軸の夢中を持つ比率が高かった50代以上についてさらに深掘りした内容で、今年秋開催予定です。決定次第、本ページなどのご案内をさせていただきます。

以上、ご説明したオリジナルコンテンツや話題作などのラインナップ、多層サービス、ECをはじめ、今後も様々な取り組みを通じて、会員の日常に夢中を提供する企業への進化を目指してまいります。どうぞご期待ください。ご清聴ありがとうございました。

質疑応答

司会 [M]：それではただいまより質疑応答に移らせていただきます。質問のある方は、会社名とお名前をご発言の後にご質問ください。それではご質問を受け付けいたします。

ご質問のある方はお願いいたします。

質問者 A [Q]：今日は話が出なかったのですが、7月18日に縦型のショートドラマ領域で事業検証を目的とした共同プロジェクトを開始するというリリースがありました。

縦型のショートドラマを制作・配信し、事業としていろいろチャレンジしている放送局も多いと思います。御社は、リリース見ると、当面は無料でYouTubeなりTikTokなりで配信し、今後は課金をする予定もあるということですが、ビジネスとしてどのように収益を上げるか今後の展開をお聞かせいただけますか。

山本 [A]：ありがとうございます。縦型ショートドラマが世間で流行っている中で、遅ればせながらWOWOWはテスト的に検証も含めてトライアルしていこうというものでございます。

皆さまご存知のとおり縦型ショートドラマは若い世代を中心にすごく流行っていますが、WOWOWはこれまで大人世代に向けたドラマWで高い評価をいただけてきました。

縦型ショートドラマでは、新たなターゲットに向けた新しい手法として、パートナーと組みノウハウも学びながら、あくまでテスト的に行っていまいります。

その成果を見て、将来課金化するのか、本格的に本数を増やすのか、あるいは違う方向に行くのか、検証していこうという段階と、ご理解でいただければと思います。

司会 [M]：それでは他にご質問のある方、いらっしゃいましたら挙手をお願いいたします。

ご質問よろしいでしょうか。それでは質疑応答を終了させていただきます。山本社長、最後に一言お願いいたします。

WOWOW

山本：本日は決算説明会にご参加いただきまして誠にありがとうございました。

最後に私の方から、2026年放送・配信予定の大型ドラマ「水滸伝」について簡単にご紹介させていただきます。

こちら、北方謙三原作の大河小説を日本ドラマ史上、圧倒的なスケールで映像化いたします。

主演は織田裕二が務めるほか、反町隆史など豪華キャストを迎えて制作をしております。

今後も、随時情報を発表してまいりますのでぜひぜひご期待ください。

それと今回、会場にお越しの皆さまには先ほど井原よりご説明がありました、劇場版『JAZZ NOT ONLY JAZZ』のデジタル映画鑑賞券をお配りしております。9月19日より公開ですので、まだ少し先ですが、大変中身の濃い素晴らしいライブとなっており、音も非常に良いライブですので、ぜひ劇場に足をお運びいただければと思います。本日は暑い中ご参加いただきましてありがとうございました。

司会 [M]：以上をもちまして、2025年度第1四半期決算説明会を終了させていただきます。

本日はご参加いただき誠にありがとうございました。

以上